

2月16日(月)から3月16日(月)まで

確定申告が始まります

確定申告相談

○日時 2月16日(月)～3月16日(月)
○受付 午前8時30分～11時
(相談は8時45分～正午)

午後1時～4時30分
(相談は1時15分～5時15分)

○場所 烏山庁舎2階(第4・5会議室)
南那須庁舎2階(大会議室)

市では、平成26年分の所得税確定申告及び住民税申告を受付します。日程などは、1月9日(金)に行政区長経由で配布した「確定申告についてのお知らせ」や広報お知らせ版、市ホームページ等をご覧ください。
詳しく述べは、税務課 ☎ 0287-83-1114
までお問い合わせください。

主な税制改正

●住宅ローン控除の延長、控除限度額の拡充 (居住年 平成26年～平成29年)

平成25年度税制改正で、住宅ローン控除については、居住年の適用期限を平成25年12月31日から平成29年12月31日まで4年間延長するとともに、このうち、平成26年4月から平成29年12月までに居住用に供した場合、控除限度額の拡充がされました。所得税は平成26年分から、個人住民税は平成27年度から適用されます。

●上場株式等の譲渡所得等及び配当所得に係る10%の軽減税率の特例措置の廃止

上場株式等の譲渡所得等及び配当所得に係る10%の軽減税率(所得税7%、市県民税3%)の特例措置は平成25年12月31日をもって廃止され、平成26年1月1日以後は、本則税率の20%(所得税15%、市県民税5%)が適用されます。

※平成25年分から平成49年分までの所得税には復興特別所得税(所得税額の2.1%)が併せて徴収されます。

●非課税口座内の少額上場株式等に係る配当所得及び譲渡所得等の非課税措置(NISA)

20歳以上(口座開設の年1月1日現在)の居住者等を対象として、平成26年から平成35年までの間に、年間100万円を上限として非課税口座内で取得した上場株式等の配当やその上場株式等を売却したことにより生じた譲渡益が、最長5年間非課税となります。

●ゴルフ会員権等の譲渡損失に係る損益通算等の改正(生活に通常必要でない資産の範囲の追加)

譲渡損失の他の所得との損益通算及び雑損控除を適用することができない生活に通常必要ではない資産の範囲に、主として、趣味、娯楽、保養又は鑑賞の目的で所有する不動産以外の資産(ゴルフ会員権等)が追加されました。

これにより、ゴルフ会員権等の譲渡損失については、総合課税において他の所得との損益通算ができなくなりました(本改正は平成26年4月1日以降の資産の譲渡により生ずる損失の金額について適用)。

1月10日は、110番の日

110番の正しい利用呼びかける

那須烏山警察署(鶴川政夫署長)では、1月10日(土)の「110番の日」

を前に、9日(金)市内のスーパー、マーケットの駐車場で、110番の正しい利用方法などを地域住民に呼びかけました。

当日は、警察や駐在所連絡協議会のメンバーが買い物客に啓発のためのチラシを配布し、呼びかけを行ったほか、つくし幼稚園の年長組の園児42人が模擬110番体験を行ったほか、つくし幼稚園の年長組の園児42人が模擬110番体験を行ったほか、つくし幼稚園の年

蟹川署長は、「110番は、どこで何があつたかを焦らず的確に伝えることが肝心。また、適切な利用を心がけましょう」と話していました。

蟹川署長は、「110番は、どこで何があつたかを焦らず的確に伝えることが肝心。また、適切な利用を心がけましょう」と話していました。



上:買い物客に啓発チラシを配る駐在所連絡協議会のメンバー／下:110番の模擬体験をする園児たち。

◇おわびと訂正：1月号15ページ「まちの話題」の人権擁護委員の澤英子さんを紹介した記事で、「法務大臣感謝状」とあるのは「法務大臣表彰状」の誤りです。おわびし訂正します。

文武両道教育推進事業「陸上教室」 講師は神奈川大学陸上競技部

市では、文武両道教育推進事業の一環として、1月10日(土)、大桶運動公園を会場に「陸上教室」を開き、市内外の小中高生など約300人が走り方の基礎を学びました。

当日は、選手として箱根駅伝を経験した市職員の母校である神奈川大学陸上競技部から、大後栄治監督やコーチ、選手5人を講師に迎え、約2時間にわたり、走る姿勢や筋肉の使い方などを指導されました。

大後監督は、「走ることは基本。どのスポーツでも必要なことなら学んでほしい。また、スポーツ選手が強くなるためには挨拶や礼儀、基本的なことをしっかりとやり、毎日自分の心を整えていきましょう」と呼びかけました。

参加した鳥山高校1年の石川佳樹さん(滝田)は、「自分も陸上競技をやっているので、ぜひ、今後の練習で生かしていきたい」と話していました。



熱心に基礎を教える大後監督(写真・右)。

スタートダッシュの姿勢を教わる小学生たち。

食の安全を考える 放射性物質と食に関するセミナー開催

1月15日(木)、南那須公民館で「放射性物質と食に関する理解促進セミナー(塩谷南那須農業振興事務所主催)」が開かれ、地域住民約50人が食の安全を考えました。

このセミナーは、東日本大震災から3年が経過した現在も、出荷制限になつてゐる農産物など、健康への影響に対する消費者の不安の声が寄せられていることから、放射性物質と食への影響に関する正しい知識を共有するため開かれたものです。

当日は、講師として東海村JCO臨界事故(原子力事故)で主治医として

参加した人の中には、一般消費者のほか、農業者や食品事業者なども多く見受けられました。

鈴木院長による講演。



新春迎え 賀詞交歓会が開かれる

市、商工会、農業協同組合による「賀詞交歓会」が、1月9日(金)、鳳月カントリー倶楽部で開かれ、行政関係者や各種団体の代表者など130人が参加しました。

当日は、主催者を代表し、大谷範雄市長が、「今年は那須烏山市誕生10周年を迎える。明るい兆しに期待を込めて官民が協力し、安心安全な地域をつくっていきたい。また、若い人の魅力あるアイディアを市政に取り入れていきたい」とあいさつ。続いて、佐藤昇市市議会議長、三森文徳県議会議員、鷲川政夫那須烏山警察署長が祝辞を述べました。

また、明るい年になるようにと願い、市長など代表者7人による鏡開きが行われました。

新年を彩るミニ門松づくり



仲良く門松づくりをする親子たち。

こども館では、12月26日(金)にミニ門松づくり教室が開かれ、親子14組40人がミニ門松づくりを行いました。

今回、企画された「ミニ門松づくり教室」は、11月に来館した保護者を対象に行なったアンケートで、「新しいことに参加してみたい事業」で上位に選ばれた企画。公民館事業などでも講師として活躍する菱沼勇一さんを招き、ミニサ

イズの門松作りが行われました。参加者は、大きな竹の器に松や梅、南天、ユズリハなどで彩りを添えながら作り上げていきました。特に小さな竹を3本同じ向きにそろえるのが一番大変で苦労している様子でしたが、菱沼さんの丁寧な指導もあり、見事な作品が出来上がりました。完成したミニ門松を片手に満足気な笑みを浮かべながら、写真を撮る参加者もみられ、初の企画はとても好評だったようです。



横穴墓とは、古墳時代後期(約1400年前)に行われた埋葬方法で、丘陵や河川の崖面などに横穴を掘り込み墓域とし、集団で造られるのが特徴です。

小志鳥横穴墓群は、岩川左岸にある丘陵の南斜面に造られており、地元では万ヶ穴(ばんこあな・ばんがな)と呼ばれています。墓前面の羨道部分(棺の搬入路)の岩盤が崩れ、玄室(埋葬室)が開口している約40基の横穴墓が確認されています。

那須烏山市は、県内屈指の横穴墓群の密集地域で、この横穴墓群も栃木県を代表する横穴墓群の1つに数えられています。丘陵の中腹に、多数の横穴墓が直線状に並ぶ独特な景観は見応え十分です。

JA那須南が 市被災者支援団体に寄付金贈呈

東北地方の被災者支援に役立てほしいと、JA那須南(山田清組合長)では、市社会福祉協議会を通じて、市災害ボランティアチーム龍JIN(小堀恵美子代表)に15万1千41円を寄付しました。



寄付を受ける市災害ボランティアチーム龍JIN。



かるた大会に真剣に挑む園児たち。

にここに保育園で かるた大会盛り上がる

1月16日(金)にここに保育園で「かるた大会」が開かれ、年少から年長組の園児が、かるたに挑戦しました。

同大会は、正月の遊びを楽しみ、園児に数や文字に興味を持ってもらおうと毎年開いているもの。当日は、園児同士ルールを確認しながら真剣な面持ちでかるた大会に挑む姿がみられました。

月次の宮崎さん 自宅の庭から龍を発掘!?

月次の宮崎敏夫さんが、「龍」の形に似た木を発見しました。この木は、昨年12月中旬に宮崎さんが庭の手入れをしている時に見つけたもの。根っこまで掘ってみると、龍のヒゲのようなものや口を開いている様子が分かり、驚いたそうです。高さは約30cm、全長約130cm。現在は、ニスを塗り、自宅に飾っています。

宮崎さんは、「掘りおこした時は、驚いた。こんなに珍しいこともあるんだなと思った」と笑顔で話していました。



宮崎さんが庭から発掘した上を向いた龍の形の木。

福岡の篠崎さん宅 ロウバイの香り漂う

福岡の篠崎昌久さん宅の庭先でロウバイが見ごろを迎えるました。

花の少ない真冬に半透明の黄一色の花を咲かせるロウバイ。ロウバイは中国語「蠟梅」の音読みで、日本には江戸時代初期に渡来し、江戸の人々に愛されてきたと言われています。1月から2月頃にかけて、梅と同じ時期に咲き、香りのよい黄色い花を横向きまたは下向きに開きます。

篠崎さんは、青空に映えるロウバイを見つめながら「この花の香りが漂ってくると、暖かい春の到来を感じます」と話していました。



篠崎さん宅の庭先で真冬に半透明の黄一色の花を咲かせているロウバイ。



パンジーの鉢作りをする児童。

児童と大金駅の鉢植え作り

鳥山線桜並木実行委員会

鳥山線桜並木実行委員会(小堀恵美子代表)では、1月5日(月)、荒川小学校で同小学校学童保育の子どもたちと共に大金駅を飾るパンジーの鉢作りを行いました。

これは、鳥山線沿線に花などを植えることで美しい景観を作り出すことと同時に子どもたちの郷土愛を育むために同実行委員会が昨年に引き続き企画したものです。

当日は、正月明けで久しぶりに顔を合わせた子どもたち同士、楽しそうに仲良く取り組み、鉢植え25個を完成させました。その後、大金駅に運び、駅前を華やかに彩りました。

なお、同実行委員会では、活動の一環として桜などたくさんの花に囲まれて走るアキュムのイメージ画を募集しています。

大木須の小森ふよさんが、1月5日(月)、満100歳を迎えました。



100歳を迎えた小森さん。

小森さんは、現在、息子の三郎さんと二人暮らし。週3回は息子さんと足湯に通い、毎回楽しみにしているそうです。長寿の秘訣は、食事を好き嫌いせず1日3食とること。また、お茶が大好きで、1日に何杯も飲むことから、「水分補給も長寿の秘訣かもしれない」と息子さんが話していました。

おめでた



笑顔！（どんど焼きより）。

赤ちゃん名
音(祐太・恵美)下 境
真(賢一・梨奈)下川井
久(建広・満子)野 上
久(直哉・幸子)白 久
日菜凜(大祐・友麻)三 簡
彩(正訓・絢奈)金井2丁目
雅(大輔・梓)大木須
菜(倫久・久美子)小河原
雪(康嵩・絵美)野 上
田中 美矢野 友
森 篠崎 嶺上
島見 深岡
橋佳 田中
郡司 佳
高橋 佳
栗田 佳
小林 佳
所住(保護者)住
音(祐太・恵美)下 境
真(賢一・梨奈)下川井
久(建広・満子)野 上
久(直哉・幸子)白 久
日菜凜(大祐・友麻)三 簡
彩(正訓・絢奈)金井2丁目
雅(大輔・梓)大木須
菜(倫久・久美子)小河原
雪(康嵩・絵美)野 上
田中 美矢野 友
森 篠崎 嶺上
島見 深岡
橋佳 田中
郡司 佳
高橋 佳
栗田 佳
小林 佳
所住(保護者)住
音(祐太・恵美)下 境
真(賢一・梨奈)下川井
久(建広・満子)野 上
久(直哉・幸子)白 久
日菜凜(大祐・友麻)三 簡
彩(正訓・絢奈)金井2丁目
雅(大輔・梓)大木須
菜(倫久・久美子)小河原
雪(康嵩・絵美)野 上
田中 美矢野 友

赤ちゃん名	(保護者)住
小林	音(祐太・恵美)下
栗田	境(賢一・梨奈)下川井
高橋	久(建広・満子)野上
郡司	佳(輝かず)輝佳
森島	奈(直哉・幸子)白久
深見	日菜(佑弥・吏枝)旭1丁目
篠崎	凛(大祐・友麻)三箇
田野	彩(正訓・絢奈)金井乙自
矢中	雅(大輔・梓)大木須
友美	菜(倫久・久美子)小河原
琉雪	雪(康高・絵美)野上
久美子	※ここでは、保護者等の了解が得られた情報のみを掲載しています。



クラスメイトと(七合小学校より)。

ご寄付ありがとうございます

・南那須地区工業者懇話会様から 6

社会福祉事業寄付金

- ※市では、ふるさと納税制度による寄付金を「ふるさと応援寄付金」としてお預かりし、寄付者が希望する事業に活用しています。優遇措置など詳しくは、市ホームページ「ふるさと納税」をご覧ください。

あなたの声を行政に…

広聴箱に意見をお寄せください

市では、市民のみなさんのご意見を行政に反映させるために「広聴箱」を設けています。主要な公共施設に設置する他、市のホームページでも受け付けています。お寄せいただいたご意見・ご要望は、市長が拝見した後、市長からの指示を含め、担当課で回覧し、今後の政策事務等の参考とさせていただきます。

また、回答を希望される場合は、原則として受信日から2週間以内に担当課が責任をもって回答いたします。

■設置場所

市役所烏山庁舎・市役所南那須庁舎・健康福祉センター・
烏山公民館

■那須烏山市ホームページ

<http://www.city.nasukarasuyama.lg.jp/>

※市ホームページの「広聴箱」入力フォームには、上記からお入りください。電子メールで送信する方法です。回答を希望される場合には、電子メールで返信いたします。

□

なお、詳しくは、市のホームページをご覧いただくな、総合政策課(☎0287-83-1112)までお問い合わせください。



広告掲載募集中

■掲載基準

位置:各ページの最下段(表紙除く)

サイズ:縦4・7cm×横8・4cm

料金:単色 1回5千円

カラー1回1万円(裏表紙)

申込:掲載希望の前月10日まで

詳しくは、総合政策課広報統計担当(0287-83-1112)までお問い合わせください。

なお、「広報お知らせ版」への広告掲載や、市公式ホームページへのバナー広告掲載も同時に募集しています。

市の人口

2015.1.1現在
()対前月比

人口 27,343(-32)

男 13,470 女 13,873

出生 10 死亡 37

転入 44 転出 49

世帯数 9,626

※平成22年国勢調査を基に集計した統計人口です。

編集後記

○新成人の皆さん、成人おめでとうございます！私も取材のため出席しましたが、ハタチのパワーはすごい！新成人のテンションに圧倒され、取材後、自宅に帰るなり5時間も「寝寝？」をしてしまいました…！そんなに歳が離れていないはずなのに、早くも老いを感じました(泣)○「成人式」といえば、全国各地では様々な年代で節目の歳を祝う○○成人式が増えているそうです！10歳では成人の歳の半分ということで「2分の1成人式」、40歳では「2回目の成人式」、50歳では成熟した盛なる人と位置づけて「盛大式」、80歳では還暦から20年を祝う「熟年成人式」…など、なんだか面白そう。そうやって旧友と集まる機会をつくるのは良いことだなと思います！○そんなことを父と話していると、「今年は俺も60歳。3回目の成人式開くから取材に来いや」と。実現すれば良いけど…、早くも来年の成人日の取材予定が決まったのでした…

新着図書

南那須図書館 0287-88-2748 Fax88-0204

烏山図書館 0287-82-3062 Fax82-7566

★図書館HPから新着図書が検索できます。★

<http://www.lib-nasukarasuyama.jp/>

●一般図書●

- 『人間の目利き』 曽野 綾子
『葬儀社だから言えるお葬式の話』 川上 知紀
『ボケは止められる!』 佐藤 俊彦
『健康になる！トマト塩レシピ』 浜田 陽子
『間違いだらけの産活』 丸田 佳奈
『本と暮らせば』 出久根 達郎
『とんでもない奴』 藤原 正彦
『鼠、滝に打たれる』 赤川 次郎
『自滅』 柴田 よしき
『恋しのこ』 和田 はつ子

●児童図書●

- 『妖怪ウォッチおはなしえほん』 レベルファイブ
『ドキドキ！ハッピーうらない』 オフェリア 麗

- 『男の子に贈りたい名作』 西本 鶴介
『かいけつゾロリのクイズ王』 原 ゆたか
『あわびとりのおさとちゃん』 かこ さとし
『みんなでつくっちゃった』 長 新太
『ぶんぶんおばけ』 なかがわ ちひろ
『にがいおくすりのめるかな』 深見 春夫
『おでかけするよ』 わたなべ ちいこ

●DVD●

- 『魍魎の匣』『利休にたずねよ』
『BALLAD 名もなき恋のうた』
『100回泣くこと』『小さいおうち』
『トムとジェリーショー 1・2』
『ウルトラセブンのすべて！』
『ブラック・スワン』『天使と悪魔』
『シザーハンズ 特別編』

川柳

篠崎 酔月選

待望の期待背負つた男の子

関 元氣(小塙)

文芸

隣組噂話につく尾びれ

吉澤 恒子(落合)

短歌

福澤 悅子選

瓜二つ見分けがつかぬ兄おどと

笹崎 宗太(八ヶ代)

柳つしま(中央)

孫たちの汚れを知らぬ息をのせ
シャボン玉は飛ぶ初春の空へ

俳句

齊藤穂選

老いやくは寂しけれども空氣澄む
芸の御神の嚴しくもあれ

荒縄の結び目固く飾り松

伊藤 博志(田野倉)

毎月10日までに、総合政策課広報統計担当
(〒321-10692那須烏山市中央1丁目1番1号)まで、郵送で作品をご応募ください。

能登からの鮮魚で試す蕪鮓

鈴木 奎子(金井)

大きな太陽今沈まんとす
吉澤 紅月(南)

抱き上げて鈴の緒振らす初詣

荒井 滋子(中央)

裸木の木立シルエットに浮き立たせ
水上キヨ子(志鳥)

初恋の頬浮んでも名を忘れ

白寄 多美(金井)

柳つしま(中央)

初恋の頬浮んでも名を忘れ

白寄 多美(金井)

終わりなき道歩み來し愛弟子に
芸の御神の嚴しくもあれ

瓜二つ見分けがつかぬ兄おどと

吉澤 恒子(落合)

孫たちの汚れを知らぬ息をのせ
シャボン玉は飛ぶ初春の空へ

隣組噂話につく尾びれ

吉澤 恒子(落合)

孫たちの汚れを知らぬ息をのせ
シャボン玉は飛ぶ初春の空へ



正月の伝統行事「どんど焼き」が1月10日(土)・11日(日)を中心に市内各地で開催されました。
「どんど焼き」とは、小正月(1月15日の行事で、「正月の松飾り」や「しめ縄」「書初め」などを家々から持ち寄り、一箇所に積み上げて燃やすという日本全国に伝わる正月の火祭り行事です。

一般的には、田んぼや空き地に、長い竹や木、わら、かや、杉の葉などで小屋を作り、正月飾りや書初めで飾り付けをし、それを燃やします。その後、残り火で、柳の木や細い竹に刺した団子、あるいは餅を焼いて食べるというものです。

また、どんど焼きの火にあたり、焼いた団子を食べれば、その1年間を健康に過ごすことができるなどの言い伝えもあり、無病息災・五穀豊穣を祈る民間伝承行事です。

◇
広報「那須烏山」では、開催された中から、いくつかの地域を紹介します。

無病息災・五穀豊穣を祈り どんど焼きを祝おう

①団子を持ってカメラマンに笑顔をみせる皆さん(鴻野山) ②今年の年男年女による「がらまき」(大木須) ③大勢の人が火にあたりながら団子を焼きました(南大和久) ④子どもからお年寄りまで伝統行事を楽しむ(曲畑)
⑤小屋の中は子どもたちの遊び場に…(志鳥上) ⑥寒くとも元気いっぱいの子どもたち(藤田)。



国見峠から見る 夕日がキレイです！

11月から12月頃まで「雲海」を見ることが出来る国見。標高266mほどの国見峠の頂上付近は、雲海だけでなく「夕日」や晴れていれば「富士山」も見ることができます。空一面を赤く染め、山々に大きな夕日が沈んでゆく様子は、絶景です。

(写真: 1月20日(火)撮影、日の入り午後4時49分)

有料広告

お店の宣伝してますか？
少ない経費で大きな宣伝

アドワーカー

地域密着情報紙

配布エリア／那須烏山市・那珂川町・高根沢町・市貝町・さくら市・大田原市・宇都宮市・鹿沼市・常陸大宮市

株式会社アド・ワークス アドワークス 那須烏山市野上1162(寺澤太鼓店前) 検索

掲載料金
0120-03-8633 1枠8,000円